

研究課題名	薬剤性肺炎を合併したがん患者の症状緩和
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	所属 緩和ケア内科 氏名 赤司 雅子
研究期間	2022年 4月 ~ 2023年 4月
研究の意義・目的	薬剤性肺炎はがん患者の生命予後にも影響する合併症の一つである。がん患者の症状緩和を適切に行うことは、がん治療を適切にうけていくためにも重要な要素であるが、呼吸困難の緩和に対して、呼吸困難の種類や病態にあう薬物療法の選択肢については、現時点では臨床的根拠は確立していない。がん患者に合併した薬剤性肺炎の症状緩和に必要な薬剤の特徴を明らかにすることを目的とした。
研究の方法 (対象期間含む)	研究対象は2021年4月1日から2022年4月1日までの期間に、当院に入院し、症状緩和を目的に緩和ケアチームに介入依頼のあった肺がん患者。呼吸困難を合併して症状緩和を行った肺がん患者。患者の年齢は20歳以上とした。呼吸困難を合併して症状緩和目的に薬物療法を行った症例の臨床背景、および効果と副作用を診療録より抽出し、薬剤性肺炎を合併しているものと、していないものにおいて後方視的に解析することで、呼吸困難の背景にある病態により、呼吸困難の緩和のために必要である薬物療法の種類の相違を調査し、適正に薬物療法による症状緩和ができるようになることを目的とする。対象患者の情報を、診療録より後ろ向きに抽出した。
個人情報の取扱い (匿名化する場合はその方法を含む)	研究によって起こりうる参加者個人への不利益・有害事象とその対応として、調査されることによる不快感とそれに伴う心理的影響が想定される。研究医師は患者の不利益が生じないように最大限の注意を払うが、不利益が生じた場合はいつでも研究参加への同意を取り消すことができるとする。個人情報は匿名化し、被験者の個人情報の保護に努める。調査を通して各患者に整理番号をふり、個人名ではなくその番号を表記する。整理番号と個人名のつながりを特定するリストは、外部に漏洩しないように研究代表者のみが徹底して管理を行う。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 緩和ケア内科 氏名 赤司 雅子 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525